

親子で楽しむ水辺の生き物観察会

1. イベント概要

期 日：平成30年8月4日（土） 9:30～11:30
 会 場：信濃川大河津資料館及び大河津分水公園
 内 容：講師の方々からマンツーマンで水辺の生き物の捕り方を教えてもらいました。
 主催者：NPO法人水環境技術研究会 共催：NPO法人信濃川大河津資料館友の会
 参加者数：42人



熱中症に気を付けながらがんばったみなさんと一緒に記念撮影しました。

2. イベント状況

信濃川大河津資料館で網やバケツ、軍手が配られたあとに、幼少組、1・2年生組、3・4年生組、5・6年生組に分かれ、それぞれの講師の方々の指導のもと水辺の生き物を探しました。熱中症対策として、途中で休憩タイムを挟み、飲料水や凍ったフルーツなどを補給しながら観察会が行われました。



資料館で受け取った道具を持って、いざ体験水路へ。暑い中でも車に気をつけながら、元気に向かいました。



体験水路に着くと、「入っていいよー」の掛け声とともに、「どこにいるかな？」と足元を探りながら入って行きました。



講師の方々から直々に生き物の捕り方を教えてもらい、お母さんと一緒にやってみると、「入ったー！」と声をあげる子もいました。



休憩の間も、水の中のをのぞきこみ、「あ、あその石の下にドジョウが隠れている！」と発見していました。



最後に、捕れた生き物を実際に見たりさわったりしながら確認しました。「ギギだって！面白い名前！」という声もあがっていました。

参加者の声



海外に住んでいます。夏休みを取って帰省したところ、家族からこのイベントを教えてもらい、参加しました。

普段は、川などない都会の中で生活しているので、子どもは川に入るのもおっかなびっくりでしたが、貴重な体験をさせることができました（お母さん）。アメンボや大きなドジョウも捕まえることができたので、また来たいです（お子さん）。